



## GLOBAL ANTI-CORRUPTION COMPLIANCE POLICY (グローバル腐敗行為防止法準拠方針)

2020年8月20日採用

### I. 目的

Maxeon Solar Technologies, Ltd. (その子会社と共に総称して「Maxeon 社」または「当社」)は、最高倫理基準に従って、また、該当する全ての腐敗防止法およびシンガポール、米国、および Maxeon 社がビジネスを行うその他の管轄域の規制(「適用法」)に従ってビジネスを行うことにコミットしています。そのコミットメントを推進するため、Maxeon 社は **Global Anti-Corruption Compliance Policy** (グローバル腐敗行為防止法準拠方針、「当方針」)を策定しました。当方針は：

- 政府関係者(以下に定義)と直接的または間接的に交流のある対象の当事者(以下に定義)が従う必要のある明確なガイドラインを確立します
- 第三者機関(以下に定義)と携わる、および/または交流する際のガイダンスを提供します
- Maxeon 社の企業行動・倫理規範の強化
- すべての適用法への準拠を推進。適用法には腐敗防止法、シンガポール法の 241 章(「PCA」)および米国海外腐敗防止法(「FCPA」)を含むが、それらに限られない
- 当方針または法令に対する違反が発生した際に当社が取る適切な対策を明確化

### II. 方針の範囲と適用可能性

当方針は次の当事者に適用されます：(1)その所在地に関わらず、Maxeon 社の全社員、役員および取締役(総称して「Maxeon 社の関係者」)、(2)子会社、合併事業、および Maxeon 社が統治権を持つその他の事業体、ならびにその社員、役員および取締役(総称して「Maxeon 社の組織」)、(3)第三者機関の代表者、仲介業者、コンサルタント、証券当社、運送業者、出資者、または Maxeon 者の代理でまたは Maxeon 社の裁量で行動する第三者機関(総称して「第三者機関」)。Maxeon 社の関係者、Maxeon 社の組織、および第三者機関は総称して「対象の当事者」と呼ばれます。当方針は、Maxeon 社および対象の当事者により世界各地で行われるすべての取引も対象とします。

当方針には必ず準拠しなければなりません。Maxeon 社は、それが所定の国では習慣的なものとしても、適用法に準拠しないビジネス慣習を許可せず、それに関与せず、容認もしません。対象の当事者には、当方針を読み、理解し、準拠する責任があります。

### III. 方針

#### A. 腐敗行為防止

対象の当事者はみな、政府関係者（以下に定義）を含む誰にも、適用法の違反となるような賄賂や不適切な支払いを直接的または間接的に提供、約束、または許可してはなりません。また、対象の当事者はみな、政府関係者を含む誰からも、適用法の違反となるような賄賂や不適切な支払いを直接的または間接的に要請、受領の合意、または受理してはなりません。

より具体的には、対象の当事者は全員次の行為を禁止されています。

##### 1. 政府関係者への贈収賄 これは次のように定義されます。

- Maxeon社またはその他の個人や事業体のためにビジネスを獲得、保持、または紹介してもらうために、またはビジネス上の優位性を不適切に確保するために政府関係者の影響力を行使するよう不適切に仕向ける目的で価値のあるもの（以下に定義）の全てまたは一部が提供、贈与、約束されると知りながら、その政府関係者に価値のあるものを提供、約束、許可、または支払うこと
- 政府関係者が彼らの職務に関連して行動するため、あるいは行動を控えるために、直接的または間接的に、その政府関係者に価値のあるものを提供するよう不適切に要請したり求めてきた際に合意すること

##### 2. 商業贈収賄 これは次のように定義されます：

- 社員、仲介業者、他の企業の代表者、またはその他誰にでも、あらゆる公的職務またはビジネス関連のアクティビティの不適切な履行を誘発する、またはその報酬を与える目的で価値のあるものを提供、約束、許可、または支払うこと
- 任意の者が彼らの職務に関連して行動するか行動を控えるために、直接的または間接的に、不適切に要請したり求めてきた際に、その者に価値のあるものを提供することに合意すること

##### 3. 賄賂の受理または受領。これは次のように定義されます。

- 公的義務またはビジネスに関連するアクティビティの不適切な履行を誘発するかそれに対する謝礼として、あらゆる個人または事業体から価値のあるものを要請、受領の合意、または受領すること

対象の当事者は当方針により禁止されている「個人的な能力」にて何かを行うことを禁じられています。例えば、Maxeon社の関係者は、たとえMaxeon社に返金を求めなくても、Maxeon社の利益のために個人資金を用いて禁止されている支払いを行うことができません。

たとえ当社がビジネスを失う結果となったとしても、賄賂または不適切な支払いを行ったり受領することを拒否することで、対象の当事者の雇用状態に悪影響が生じることはありません。

当方針に定める

- 価値のあるもの： 金額（米ドルの最低閾値はありません）および形式に関係なく、金銭の支払いまたは提供を含みます。形式には、現金、ギフトカードなど現金と同等の

もの、コミッション、仲買手数料、割戻金、リベート、ローン、またはその他代償といった形式、ならびに政治的献金または慈善寄付、現物支給サービス、食事、旅行および接待、贈り物、契約上の権利または利益、その他ビジネスの優位性、および経済的価値を持つものが含まれます。

- 政府関係者： **階級または役職に関係なく**、次に該当する個人：(i)政府または政府のいずれかの部門、当局、または機関の役員、社員または代理人を含む政府関係者（例：政府または政府部門／当局により完全にまたは部分的に所有されているか統括されている組織で、「国有企業」または「SOE」として知られている）、(ii)公的国際組織の役員、社員、または代理人（例：ADB、EU、国連、世界銀行）、(iii)政党、公務員、行政官候補、またはその代理人。

#### **B. 帳簿および記録：内部統制**

Maxeon社およびMaxeon社の全関係者は、当社の資産の売買および処分を妥当な精度で正確および公正に反映して簿記・記録をつける必要があります。これは、Maxeon社の総勘定元帳だけではなく、ビジネス取引および資産の処分を記述する全ての書類に該当します。書類には、請求書、領収書、経費報告書、購買発注書、および発送書類などがあります。Maxeon社もMaxeon社の関係者も、機密の、未記録の、または故意に記録が虚偽された帳簿、資金、または資産を作成または使用してはなりません。

加えて、Maxeon社は、適切な内部会計管理およびシステムを確立し、維持する必要があります。これには、Maxeon社の財務諸表の整合性を維持するため、および当方針の記録保存および腐敗防止行為目標を満たすため、関連するMaxeon社の関係者をトレーニングすることを含みます。

### **IV. 支払いの種類に対する方針の適用性**

#### **A. 贈り物、食事、旅行および接待**

特定の限られた状況では、経費がMaxeon社の最高法務責任者または倫理およびコンプライアンス副主任により書面で事前承認されている場合は、政府関係者またはその他の人物に直接、またはプログラム、カンファレンス、およびその他イベントに関連して利益を与えるために、贈り物、食事、旅行、またはその他接待を提供することが許可されています。上記の場合に贈り物、食事、旅行またはその他接待を提供したいMaxeon社の関係者またはMaxeon社の組織がそのような事前承認を得るには、当方針に参照書類2として添付されている「許可申請用紙」に必要事項を記入し、上記の法務部関係者に提出しなければなりません。

#### **B. 政治的および慈善寄付**

Maxeon社の関係者およびMaxeon社の組織は、それが現金であれ現物支給であれ、Maxeon社の利益となる支払いを政府関係者に行ってはけません。

政府関係者または慈善団体にMaxeon社またはMaxeon社の代理として対象の当事者が価値のあるものを提供するか、政府関係者の指揮を取ったり代理となったりするには、Maxeon社の最高法務責任者または倫理およびコンプライアンス副主任による書面での事前承認が必要であり、マニュアルに記されている要件及手順に準拠しなければなりません。

### C. 便宜を図ってもらうための支払金

便宜を図ってもらうための支払金、または「グリス・ペイメント」は、多くの腐敗防止法にて禁止されており（例：シンガポールのPCA）、当方針においても、当社の最高法務責任者による明確な書面による許可がない限り認められていません。

当方針では、「便宜を図ってもらうための支払金」は、ある政府関係者またはその他の政府関係者が通常業務の一貫で行う必要のある一連の義務的行為を実行または促進するきっかけとなる政府関係者への支払いと定義されています（例：許可証、ライセンスまたはビザを取得するため、警察の保護を受けるため、電話、公共事業、または郵便サービスを受けるため、貨物船の荷物の積み降ろしまたは貨物船を点検するため）。

## V. 第三者機関

Maxeon社のビジネスでは、第三者機関を使用することがあります（コンサルタント、税理士、税関職員、運送業者、合併事業パートナー、サプライヤ、法律事務所など）。場合によって、Maxeon社はそのような第三者機関による不適切な行動または支払いの責任を負う可能性があります。より具体的に述べると、もし第三者機関が賄賂や不適切な支払いを行うことをMaxeon社が知っていたか知っているべきだった場合、または、Maxeon社の関係者がそのような賄賂や不適切な支払いを防ぐための適切なステップを踏まず、結果として暗示的に許可したことになった場合に、責任を負う可能性があります。

### A. デューデリジェンス

政府関係者と今後交流を持つ、または現在持っている可能性のある第三者機関を雇用する前に、そのような第三者機関との潜在的な雇用に関する責任を持つMaxeon社の関係者またはMaxeon社の組織は、当方針の参照書類1として添付されている基本デューデリジェンス質問用紙（「質問用紙」）に必要事項を記入します。この質問用紙のコピーは、雇用契約と共に保持されます。

特定された「危険信号」に関連する賄賂のリスクが質問用紙から判明した場合、質問用紙に記載されている通り、担当のMaxeon社の関係者またはMaxeon社の組織はMaxeon社の倫理およびコンプライアンス副主任に相談し、第三者機関の潜在的なコンプライアンスリスクを評価するために高度な腐敗防止デューデリジェンス調査を行うべきか、およびどの程度行われるべきかに関して助言をし、当社が、定評と資格のある個人や事業体とのみビジネス関係を構築することを確実にします。デューデリジェンスの程度と範囲は、提示されているリスクのレベルによって異なります（例：サービスが提供される国、政府関係者との交流の可能性）

厳格な腐敗防止デューデリジェンス調査により「危険信号」が解決する場合、Maxeon社の倫理およびコンプライアンス副主任またはその委託者は、見込みのある第三者機関を採用、維持する、または同機関とビジネスを行う前に、担当のMaxeon社の関係者またはMaxeon社の組織に書面による許可証を提供します。デューデリジェンスの記録および許可はすべて、契約終了後の5年間、法務部にて保持されなければなりません。

### B. 書面による合意

当社を代表してサービスを提供する上で政府関係者と今後交流を持つ、または現在持っている可能性のある第三者機関は、そのようなサービスを提供する前に当社から書面による合意を得る必要があります。そのような合意にはすべて、当社の最高法務責任者により決定された適切な腐敗防止条項が含まれており、当社の記録保持方針に準拠した当社のファイル内に維持されます。

## VI. 責任&報告

### A. 不順守

適用法を遵守できなかった場合、Maxeon社および対象の当事者の双方に深刻な影響をもたらす可能性があります。違反行為により、当社に対し甚大な金銭ペナルティが科されたり、対象の当事者への起訴、罰金、および懲役が科せられる場合があります。個人に科せられた罰金は、当社、または個人がそれに代わって行動を取った事業者により直接的または間接的に支払われない場合があります。法の違反は、評判に大きな傷がつく可能性もあります。 **当社は、当方針のいかなる違反も、個人の場合は解雇の可能性、また第三者機関の場合はビジネス関係の終了を含む罰則に値する重大な事柄とみなします。**

### B. 違反の報告

どんなに些細なことでも、Maxeon社の関係者およびMaxeon社の組織は、当方針または適用法に違反すると知っているか合理的に信じられるような行為または取引について当社の最高法務責任者および/または当社のコンプライアンス・倫理ヘルプラインに速やかに報告しなければなりません。ヘルプラインには、その国の通話料無料電話番号に掛けるか、ウェブベースのレポートからアクセスできます。詳細は<https://maxeon.ethicspoint.com>に掲載されています。当社はそのようなレポートの機密性を最大限維持することに尽力しており、当社の管理職および認可されたその他の個人に対し、必要最低限の情報のみ開示します。レポートが正直かつ誠実に作成されている限り、当社はそのようなレポートを作成したことを理由に当該社員に不利益な措置を取ることはありません。既知の、または疑わしい不正行為を報告しなかった場合、それ自体で、対象の当事者が個人の場合は解雇を、第三者機関の場合はビジネス関係の終了を含む罰則が科せられます。

Maxeon社の当方針に関して、または一般的なコンプライアンス手順に関して質問がある場合は、以下のいずれかに連絡してください。

1. コンプライアンス・倫理ヘルプライン。ヘルプラインの指針および連絡先情報は、コンプライアンス・倫理ヘルプラインのウェブサイト上にあります。ウェブサイトは<https://maxeon.ethicspoint.com>からご利用いただけます。
2. 法務部の連絡先情報は、グリッド上の法務ホームページ上にあります。

#### 参照書類 1

#### 基本デューデリジェンス質問用紙

Maxeon社またはMaxeon社の組織に代わってサービスを提供する上で政府関係者と今後交流を持つ、または現在持っている可能性のある第三者機関の潜在的な採用に責任を持つMaxeon社の関係者またはMaxeon社の組織は、質問に全て慎重に回答されなければなりません。その様なMaxeon社の関係者またはMaxeon社の組織は、情報の正確性を検証するためにあらゆる合理的なステップを踏む必要があります。

Maxeon社の部門またはMaxeon社の組織の部門の提案関係：

---

---

---

---

---

**Maxeon社の組織が契約書に署名：**

---

---

---

**提案された第三者機関名（人名または会社名）：**

---

---

---

**代表者の連絡先情報：**

担当者を含む主要関係者全員の氏名：

---

---

---

住所：

---

---

---

電話番号：

---

---

---

メールアドレス：

業務が行われる国：

**Maxeon社、Maxeon社の組織、またはMaxeon社の関係者とのこれまでの関係があれば記述：これまでの業務の説明：**

---

---

---

日付：

---

---

---

報酬額およびその支払い方法：

---

---

---

提案された第三者機関のその他の既知のクライアント：

---

---

---

業務範囲：

---

---

---

---

- 1) (a)提案された第三者機関が Maxeon 社または Maxeon 社の組織のために行う業務に関する詳細を記述し、業務実施期間を述べてください。

---

---

---

---

(b)提案された第三者機関がそのサービスをすべて請け負うのか部分的に請け負うのかを述べてください

回答： はい \_\_\_\_ いいえ \_\_\_\_

(c)回答が「はい」の場合は、あなたの事業部門に代わって政府関係者に応対する、提案された第三者機関の請負業者を指名してください。

---

---

---

---

- 2) (a)提案された第三者機関がどのように報酬を受けるのか（金額、通貨、機関、場所）を記述し、提案された第三者機関に対して支払われることが予想される報酬の合計金額を記載してください。

---

---

---

(b)提案された第三者機関との契約のもとに提供されるサービスに対する報酬を決定する際に考慮される要素を記載してください（例：時間給、ベンチマーク、仕事の難易度、タイミング、専門知識レベル）

---

---

- 3) 提案された第三者機関が Maxeon 社または Maxeon 社の組織のために行う業務に、政府/州の関係者、政府/州の当局、国際組織、政府に完全にまたは部分的に所有されている企業、公共事業、または政党との付帯作業以上の業務が含まれる、または取り組む活動の成果物の申請書を前述の関係者に提出することが含まれると思いますか？

回答： はい \_\_\_\_ いいえ \_\_\_\_

**政府関係者との関係：**

「政府関係者」 - Global Anti-Corruption Compliance Policy (グローバル腐敗行為防止法準拠方針) の3ページ目に記載されている定義を参照してください。

「政府関係者の身近な家族」とは、配偶者またはパートナー、当該関係者の子供の一人、兄弟姉妹または親、当該関係者の子供または兄弟姉妹の配偶者またはパートナー、または世帯員のいずれかを指します。

- 4) 提案された第三者機関と契約を締結することで、政府関係者または政府関係者の身近な家族に個人的な利益が生じると信じる理由がありますか？

回答： はい \_\_\_\_ いいえ \_\_\_\_

- 5) 提案された第三者機関は、どのようにして Maxeon 社または Maxeon 社の組織の目に留まりましたか？

---

---

---

---

---

- 6) 政府関係者または政府関係者の身近な家族が、提案された第三者機関を確保するよう Maxeon 社または Maxeon 社の組織に推奨または依頼しましたか？

回答： はい \_\_\_\_ いいえ \_\_\_\_

「はい」の場合、その政府関係者または政府関係者の身近な家族を特定し、そのような推奨または要請が行われた状況を説明してください。

---

---

---

---



- 7) あなたの知る限りで、それらの政府関係者または政府関係者の身近な家族は、提案された第三者機関に対し所有権を有しているか、提案された第三者機関の役員、取締役、管理役員または社員として勤めていますか？

回答： はい \_\_\_\_\_ いいえ \_\_\_\_\_

「はい」の場合、その政府関係者または政府関係者の身近な家族を明記してください。

- 8) Maxeon 社または Maxeon 社の組織は、提案された第三者機関のサービスまたは介入を必要とするプロジェクトに携わっているその他の企業または事業体と提携していますか？

回答： はい： \_\_\_\_\_ いいえ： \_\_\_\_\_

「はい」と答えた場合、そのビジネスパートナーを明記してください。

## 9) 危険信号

実用的な用語では、危険信号とは、腐敗防止リスクを分別のある人物に通告すべき事実または状況のことを言います。危険信号が確認された場合、Maxeon社またはMaxeon社の組織は慎重に調査を進め、Matt Kasdin、Maxeon社の取締役、上級顧問弁護士および倫理およびコンプライアンス副主任に報告しなければなりません。一般的に、この状況では、厳格なデューデリジェンス調査、および確認された懸念事項に対するビジネス上の正当な説明があるかどうかの分析が必要になります。以下は、危険信号の例示的な一覧です。

- あなたの知る限り、およびあなたのデューデリジェンス（情報収集）によると、以下の内容は真実ですか？（各質問に対し「はい」、「いいえ」、または「?」/「よくわからない」で回答してください）

はい いいえ ?

- 当該国は腐敗で有名です  
(Transparency International の腐敗認識指数によると、指標が 5 以下または 5  
<https://www.transparency.org/cpi2019>)

➤ 提案された第三者機関は：

- 過去に政府関係者に不適切な支払いをした疑いがあるか、  
その様な支払いをしたことがあることがわかっている。

- 業界の新参者であるか、要請されたサービスを提供するために  
必要な能力、施設またはスタッフに欠けている。

- 彼らが提供するサービスは、政府関係者の  
「影響力」を用いることを暗示している。

- 所有者の身元を明かすことを拒否している。

- 政府関係者により推奨されている。

- 彼らのコミッションまたは手数料の全てまたは一部に対し  
行政措置または規制措置が常に取られないことを  
条件とすることを提案している。

- 故人の場合は現役の、定年退職した、または前政府関係者であるか、  
政府関係者の身近な家族である、または  
会社または事業体の場合は、政府関係者または政府関係者の身近な家族により  
完全または部分的に所有されている。

- 相当な額の支払いを前払いで要求している。

- 職務範囲に対し、正当な理由なく  
不釣り合いな料金を提案している。

- 例外的なボーナスまたは特別な支払を要求している。

- 「取引をまとめる」か「ビジネスを獲得」するための金銭を要求している。

- 通常の義務的ビジネスまたは入札プロセスを  
回避または速めることができると提案している。

- 基本契約に標準的な贈収賄禁止/腐敗防止に関する条項を  
含めることに同意しないと述べている。

- Maxeon 社または Maxeon 社の組織が契約に関連した経費を監査する権利を拒否している。
- 現金で支払うことを求めている。  
国外の銀行口座に支払いの振込を求めている、または、その他金銭面での例外的な協定を要求している。
- Maxeon 社または Maxeon 社の組織に虚偽の請求書またはその他の虚偽／不正な書類を受理するよう要求している。
- 契約に特定の支払い情報を含めることを拒否している。
- その他潜在的に危険信号となるような行為に従事している。  
その場合は、具体的に記述してください。

10) 当社が提案された第三者機関を評価するために役立つと思われる追加の情報があれば提供してください。

---

---

---

---

---

#### 第三者機関との関係を提案する Maxeon 社または Maxeon 社の組織の従業員に関する確認

この基本デューデリジェンス質問用紙が慎重に記入されたこと、および私の知る限りで、提供した情報が正確であることを確認します。

署名： \_\_\_\_\_  
日付： \_\_\_\_\_  
氏名： \_\_\_\_\_  
肩書： \_\_\_\_\_  
事業体： \_\_\_\_\_  
住所： \_\_\_\_\_  
電話番号： \_\_\_\_\_  
メールアドレス： \_\_\_\_\_

**参照書類 2**  
**許可申請：経費の事前承認用紙**

当社のGlobal Anti-Corruption Compliance Policy（グローバル腐敗行為防止法準拠方針、「当方針」）の第I.V.条に従い、Maxeon社の関係者が政府関係者（当方針にて定義）に対し、またはその代わりに、贈り物、食事、旅行、宿泊、または現地の交通機関を含む、価値のあるもの（当方針にて定義）を申請する際、当用紙を記載および提出しなければなりません。

インストラクション： 当用紙に必要な事項を、また下部に署名と日付を記載し、その他必要な補助書類と共に、少なくとも資金の支出の14日前または可能な限り早くMaxeon社の倫理およびコンプライアンス主任または倫理およびコンプライアンス副主任に提出してレビューおよび承認を得てください。

**A. 申請者の情報**

氏名： \_\_\_\_\_ 申請日： \_\_\_\_\_

肩書： \_\_\_\_\_ 連絡先電話番号： ( ) \_\_\_\_\_

**B. 受領者/受益者**

(当社の資金から申請された経費を直接受領する、または、申請された経費から間接的に利益を受けるすべての個人の氏名、肩書、および雇用主/提携先を挙げてください。更に余白が必要な場合は、別用紙を用いてこの用紙に添付してください。)

氏名	肩書	雇用主/提携先

- 受領者/受益者は、政府関係者、政府関係者の近親者、または当方針の第3条に定義されている政府関係者に関係のある人物ですか？ はい  いいえ
- 受領者/受益者は、自身の組織の意思決定者ですか、それとも意思決定者に影響を与える人物ですか？ はい  いいえ
- 受領者/受益者は、当社に対して規制権限を有していますか？ はい  いいえ
- 受領者/受益者は、過去12ヶ月以内に当社に関する決定を下しましたか？ その人物は次の12ヶ月以内にそれを行いますか？ はい  いいえ

上記のいずれかの質問に「はい」と答えた場合、以下に説明を記載してください。

---

---

---

---

過去 12 ヶ月に、受領者/受益者は当社からの資金を受け取ったか利益を享受しましたか？ はい  いいえ  (「はい」の場合は、簡単な説明および享受する利益の金額を記載してください。)

当社は現在その受領者/受益者の仲介業者または会社とのプロジェクトに携わっていますか？ はい  いいえ  (「はい」と答えた場合は、プロジェクトの簡単な説明を記載してください。)

当社は、この仲介業者/企業に対する新規業務に対して現在入札中、または今後 12 ヶ月以内に入札予定ですか？ はい  いいえ  (「はい」と答えた場合は、詳細を記載してください。)

**c. 申請された経費の性質および金額**

経費の種類	説明	一人当たりの費用 (米ドル)	合計費用 (米ドル)
贈り物		\$	\$
食事		\$	\$
		\$	\$
エンターテイメント		\$	\$
宿泊		\$	\$
現地の交通機関		\$	\$
慈善寄付		\$	\$
政治的寄付		\$	\$
その他： _____		\$	\$
	合計：	\$	\$

資金が必要な日： \_\_\_\_\_

直接受領者/受益者に支払われる資金がありますか？ はい  いいえ  (「はい」と答えた場合、資金が提供される相手を記載し、なぜ仕入先またはその他サービスプロバイダーに直接送られないのかを説明してください) \_\_\_\_\_

当社はその受領者/受益者に日当を支払う責任がありますか？ はい  いいえ

この経費を必要とするような事業体または会社との契約がありますか？ はい  いいえ   
(「はい」と答えた場合、関連する契約書を添付し、該当する条項をメモしてください)

申請された経費のビジネス上の目的は何ですか？ (そのビジネス上の目的を裏付ける書類を添付してください。)

その経費は社外の人物により提案または要求されましたか？ はい  いいえ  (「はい」と答えた場合、その人物の氏名、肩書、および雇用主/提携先を記載してください。)

#### E. 証明

当社の *Global Anti-Corruption Compliance Policy* (グローバル腐敗行為防止法準拠方針) およびプログラムマニュアルを読み、この用紙に含まれている情報が完全かつ正確で、それらの方針や手順と一貫していることを証明します。

署名

日付

#### 承認

署名された申請が確認され、次の結果が推奨されました： 承認  却下

氏名： \_\_\_\_\_ 肩書： \_\_\_\_\_

承認された合計金額 (米ドル) : \$ \_\_\_\_\_

追加の指示および/または条件： \_\_\_\_\_

---

当社の *Global Anti-Corruption Compliance Policy* (グローバル腐敗行為防止法準拠方針) およびプログラムマニュアルを読み、本申請の承認または却下がそれらの方針や手順と一貫していることを証明します。

---

署名

---

日付

参照書類 3  
翻訳

Language	Document Numbers
Global Anti-Corruption Compliance Policy (English)	
Dasar Kepatuhan Anti-Rasuah Global (Malay)	
グローバル腐敗防止コンプライアンス方針 (Japanese)	
全球反腐败合规政策 (Chinese)	
Política de conformidad anticorrupción global (Spanish)	
Pandaigdigang Patakaran sa Pagsunod sa Batas Kontra-Katiwalian (Tagalog)	
Politique mondiale de conformité aux lois anti-corruption (French)	